

William

Demant 

 SENNHEISER

ゼンハイザーコミュニケーションズ (Sennheiser Communications) 社が
合併会社を解消。各社が独自領域にて、イノベーションを進化。

コペンハーゲン/ 2018年9月11日 - William Demant Holding 社(デンマーク/William Demant)および Sennheiser electronic (ドイツ/Sennheiser) 社がジョイントベンチャーとして設立したゼンハイザーコミュニケーションズ (Sennheiser Communications) 社は、3つの事業セグメントで大きなビジネスチャンスの可能性を秘めています。この可能性を最大限に活用するために、両者は、それぞれがフォーカスする事業領域において成功を収めるべく全社的に態勢を整えて取り組んでいきます。William Demant と Sennheiser は合併事業を終了し、各社各自が独自にフォーカスするビジネスセグメントを設定し、共に成長していくことで合意しました。*Enterprise Solutions and Gaming* ヘッドセットの事業セグメントは、William Demant グループの一員として独立した事業として進めますが、モバイルミュージックヘッドセットの事業セグメントは、今後、*Sennheiser Consumer* 事業の一部となります。分割は誠実に行われ、両者はパートナーとしてお互いにシナジーおよび協力関係を今後も継続します。

- 当該ジョイントベンチャーは、両社のパートナーとしての成功を収めており、その間に当社は新技術の開発に協力し、市場シェアの拡大を続けてきました。すべての3つのビジネスセグメントには大きな将来性があります。William Demant の Søren Nielsen 社長兼最高経営責任者 (CEO) であり、Sennheiser の共同 CEO を務める Daniel Sennheiser は次のように述べています。「市場のダイナミクスが年々変化し、集中した R&D アプローチを含むすべての工程において最適化が必要ですが、それぞれがフォーカスする事業領域において継続して最善を尽くす必要があります。

Sennheiser 社、William Demant 社、それぞれが 50/50 分割所有権を持つジョイントベンチャー Sennheiser Communications 社は、15 年以上にわたり、Enterprise Solutions、Gaming、Mobile Music ヘッドセットの Sennheiser ブランドのポートフォリオを開発し、普及することに成功しました。合併事業の終了は、正式には所有権構造での潤沢な資金のある分割を意味します。

分割は 2020 年 1 月を予定しています。それまでは、Sennheiser Communications 社は事業を継続し、Sennheiser 社と William Demant 社は、従業員、顧客、サプライヤー、パートナーのためにシームレスでスムーズな移行を確実にするために緊密なパートナーシップで分割を準備していきます。

いずれは、William Demant 社は Enterprise Solutio(CC&O) and Gaming とこれまでの Sennheiser and Gaming との流通、販売を含む事業部門を継承します。William Demant 社傘下の新しい事業体は、Enterprise Solutions and Gaming ポートフォリオの Sennheiser ブランドとのライセンス契約を継続する予定です。2018 年から 2019 年まで、Sennheiser Communications 社にける Sennheiser 社、William Demant 社それぞれの利益配分はこれまで通りです。

- William Demant 社にとって、これは明らかに Enterprise Solutions and Gaming の 2 つの魅力的なビジネス分野における将来の成長を支える強い決意を示しています。すでに存在するグローバルな流通を次のレベルへと引き継ぐことが私たちの意向です。当社グループ内の研究開発シナジーは、インテリジェントオーディオ、低電力接続性、小型化 はより強化されると William Demant 社の SørenNielsen CEO は述べています。

-Sennheiser 社にとって、モバイルミュージック事業セグメントの統合は、そのコアコンピタンスに焦点を当て、ファミリー企業としての独立性を促進する上でのさらなる一歩です。

- Sennheiser 社は革新的な“Smart & Connected”オーディオエクスペリエンスに焦点を当て、モバイルミュージックヘッドセットの成長市場にさらに浸透させます。コンシューマー部門は、必要なすべての能力がここに集中するため、さらに強化されます。プロフェッショナル部門では、ワイヤレスマイク技術と並んでビジネスコミュニケーション部門が引き続き魅力的な成長の可能性を秘めた拠点となります。3D オーディオ技術 AMBEO は、コンシューマー部門とプロフェッショナル部門の将来の製品ポートフォリオを開発する上でも重要な部分を占めると、Sennheiser 社の共同 CEO である Andreas Sennheiser 博士は語ります。

現在の Sennheiser Communications 社の社長 Jeppe Dalberg-Larsen は、移行期の Sennheiser Communications 社と、分離後の William Demant 社の新会社の陣頭指揮を引き続き執ります。

- Sennheiser Communications 社は、健全な業界で最高の人々を抱えるグローバルビジネスを構築することができ、去年二桁の成長を遂げました。新体制での健全に優位性を活かし、かつ情熱のこもった事業継続の陣頭指揮に期待しています。市場は大きな可能性を秘めており、William Demant 社を支援して、成長を加速させ、さらに新しい市場を開拓し、独立した企業としてより機敏に行動するよう準備します。強力な R&D バックボーンは引き続き当社の革新を促進し、市場に強力なプレミアムオーディオコンセプトをもたらすことができると Jeppe Dalberg-Larsen は述べています。

William Demant について

デンマークの優良株指数であるナスダックコペンハーゲンに掲載されている C25 指数である William Deman は、聴覚機器、聴覚インプラント、診断機器、パーソナル通信機器を開発、製造、販売する世界有数の企業です。William Deman Invest は、Oticon 財団が完全所有していて、William Demant Holding の大部分の株を持っています。当グループは 30 ヶ国以上

の企業とグローバルな市場で事業を展開し、総従業員数は 13,000 人を超え、年間歳入は 130 億デンマーククローネ以上です。

Sennheiser について

オーディオの未来を形作り、お客様にユニークなサウンドエクスペリエンスを創造する - この目標は、世界中の Sennheiser 社の従業員とパートナーを団結させます。1945 年に創立された Sennheiser は、ヘッドフォン、マイクロフォン、ワイヤレス伝送システムの世界有数のメーカーです。21 の販売子会社と長年にわたる貿易相手国で、同社は 50 カ国以上で活動しており、ドイツ、アイルランド、ルーマニア、米国で独自の生産設備を運営しています。2013 年から、Sennheiser は Daniel Sennheiser と Andreas Sennheiser 博士 (同社を経営する 3 代目) によって管理されています。2017 年に、Sennheiser Group は総売上高 6 億 6,770 万ユーロを達成しました。

Sennheiser Communications

Sennheiser Communications は、デンマークの William Demant とドイツの Sennheiser 社との合併企業です。コペンハーゲンに本拠を置くジョイントベンチャーは、コールセンター、オフィスアプリケーションおよび環境用の電気通信製品、ならびにゲームおよびモバイルデバイス用のヘッドセットを専門としています。Sennheiser Communications は、最先端の技術と優れたカスタマーサービスを誇り、世界中の市場に供給しています。ジョイントベンチャーは、それぞれの分野におけるグローバルな技術リーダーの両方である料社の経験を活かしています。

■お問い合わせ先
ゼンハイザージャパン株式会社
マーケティング担当
新井
TEL: 03-6406-8911
Email: yasushi.arai@gmail.com